



共済保険研究

三九年二月号目次

◇口絵写真・会社訪問—日動火災の巻—

◇" " ・梅見月(きさらぎにちなんで)

◇グラフ・西ドイツの生保事業

巻頭言・協同組合的ということ

交叉点・

苦い思い出……………伊藤正三

沼津から大仁へ……………三上玉城

座談会

ICA大会に出席して

出席者

全共連常務理事 黒川泰一

労済連専務理事 早水正夫

(一六)

安定価値投資の理論と可能性(3)……………堺雄一(一三三)

アメリカで営業されている保険種目(1)……………所倉蔵(四三)

(一〇)

(一一)



122

共済契約をめぐる若干の問題(追補)……………青谷和夫(五〇)

質疑
 応答 外国生保の円建て進出……………(五七)

△欧米流通機構視察旅行記
 私の外国ゆき(下)……………島田信三(五八)

続・協同組合保険と先駆者賀川豊彦(その九)……………山崎勉治(七一)

ダイジェスト・三八年の「農業白書」……………(七七)

△共済事業の実態をみる▽

防衛庁職員生活協同組合……………(八一)

展 望
 一般・保険業法改正の動き、調整年金基金運用問題、厚生省が社会
 保障研究所を設置
 共済・中小企業退職金で建設労働者にも適用、北海道共済の二月末
 成績
 保険・大蔵省無診査限度で指示、新災害特約四月から発売、米国生
 保会社の対日進出、損害保険料控除が実現……………(八六)

図書室 ・ 西ドイツ生命保険の現況……………(九二)

保 險 統 計 (生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保
 契約成績、損保元受成績、簡保契約成績)……………(九四)

編 集 後 記……………(九六)